

# 災害ボランティア センター活動報告

海南市社会福祉協議会



# 和歌山県海南市について



	人口	世帯数	高齢化率
平成22年	54,641人	20,750世帯	30.4%
令和2年	48,369人	20,088世帯	36.4%

資料：国勢調査

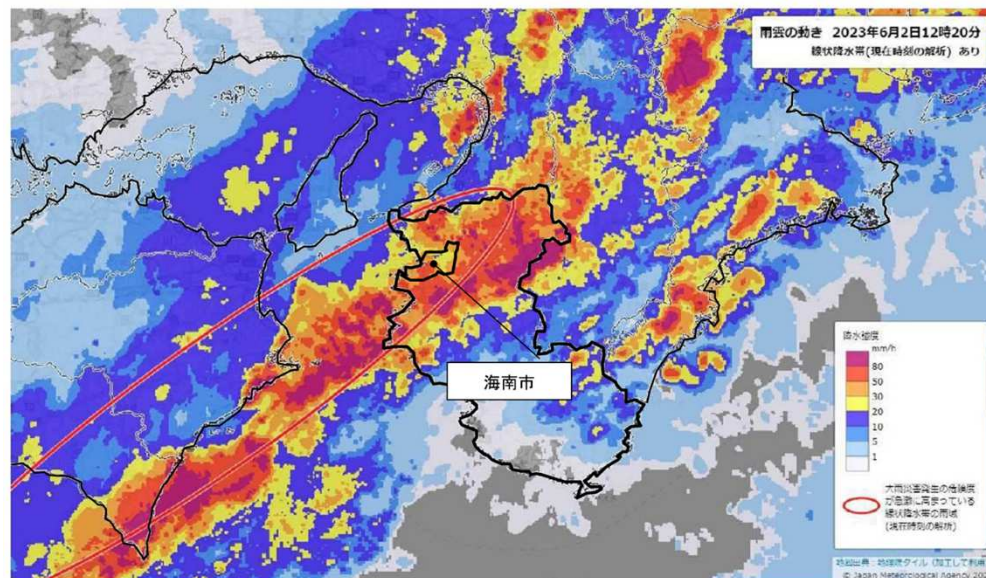
- 和歌山県北部
- 2005年海南市と下津町が合併し誕生
- 急速な少子高齢化
- 海と山 豊かな自然に囲まれている
- 名産品（みかん、漆器、日用家庭用品）
- 地区社協なし



# 豪雨災害

6月2日から3日にかけて梅雨前線が西日本に停滞し、台風第2号の影響により線状降水帯が発生したため、和歌山県北部を中心に記録的な大雨となった。

令和3年度から運用を開始した「**顕著な大雨に関する和歌山県気象情報**」が運用後初めて県内に発表された。



実況で線状降水帯が解析されたレーダ画像

# 海南市の被害状況

6月2日（金）

- 09時09分 **大雨・洪水警報** 発表
- 11時10分 **土砂災害警戒情報** 発表

※3時間で約150mmの記録的豪雨

11時32分 警戒レベル5 緊急安全確保発令



- 住家：全壊1軒、床上浸水457軒、床下浸水960軒
- 非住家：546軒

計1,964軒

6/2  
(金)

## 社協職員の動き

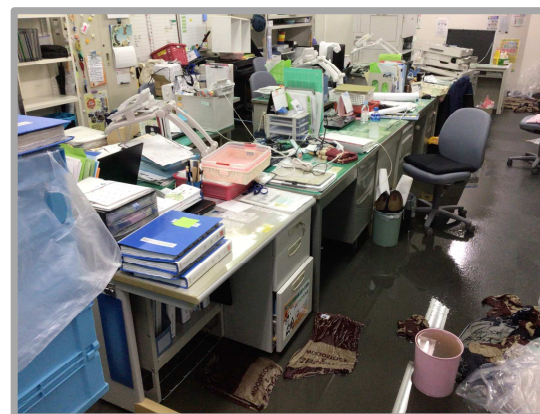
社会福祉協議会の事務所がある海南保健福祉センター周辺の道路も30cm程度冠水し、センター1階は足首くらいまで浸水

センター内のエレベーターも使用不可に

事務所内のコピー機等電気機器を机の上に退避し、

職員全員でセンター内の清掃作業

・支援活動に向けて県社協と連絡協議。翌日の朝から対応を協議



発災

当日の動き

6/3  
(土)

## 被災者支援 活動に向けて の協議

「私たちのまちの被災状況はどうなっているんだろう？」  
「市民は怖い思いや不安な気持ちでいるだろうなあ…」

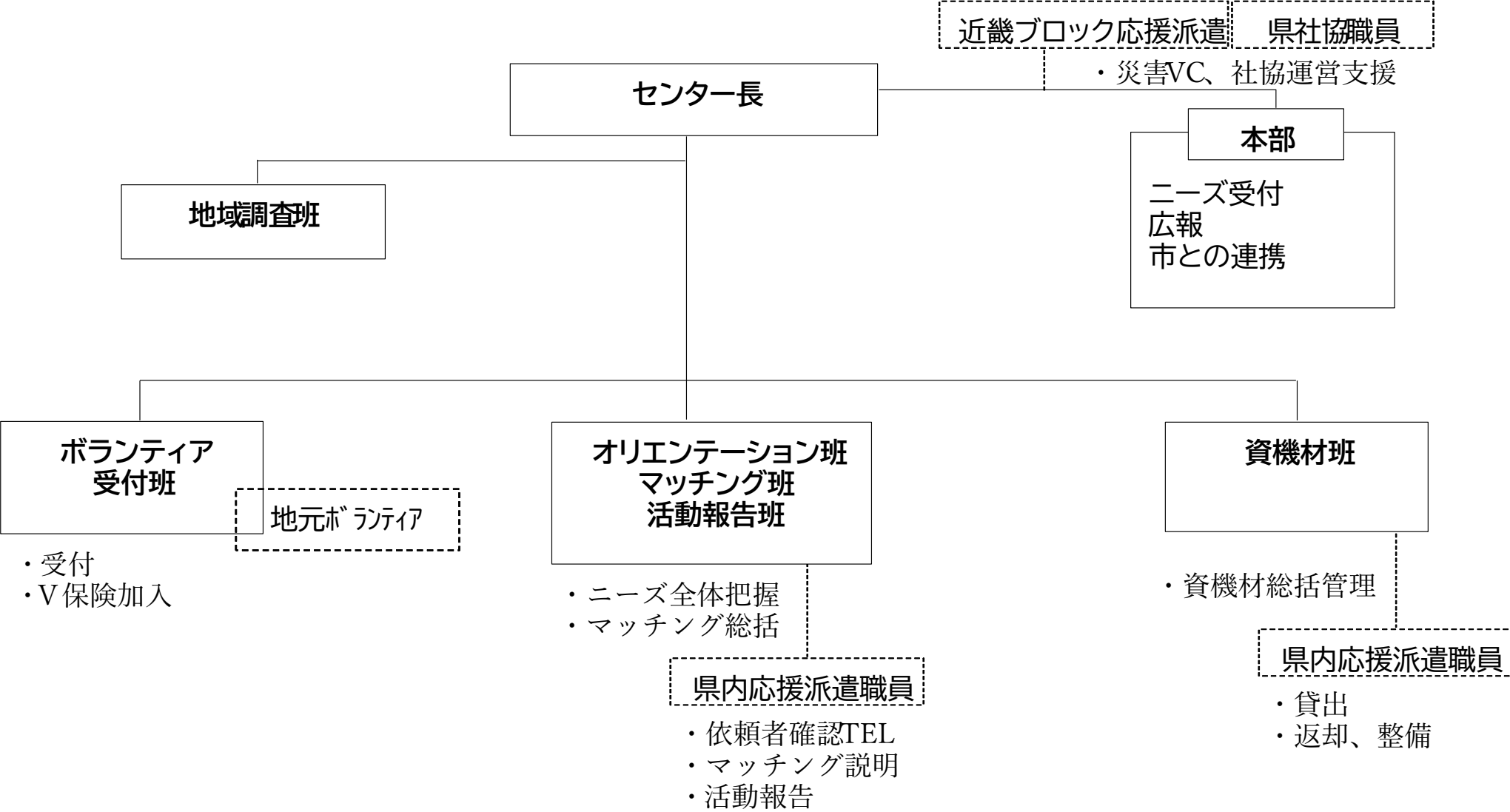
- 市民の困りごとに対応していくため、海南市災害ボランティアセンターの設置を検討。併せて現地調査を開始。  
(行政も被害調査を開始。多機関との連携が必要になる)
- 始めはホームページにて「ニーズ調査を実施しています」と掲載。  
併せて、災害ボランティア登録者に電話等で声掛けを始めた。



### 災害ボランティアセンター開設の判断

- ・ 地域のニーズ調査から多くの支援が必要な状態。
- ⇒ **外部のボランティアの支援が必要！**
- ・ 当初ボランティアについては、募集範囲を県内に限定した。

# 海南省災害ボランティアセンター 組織図



# 災害ボランティアセンターの役割・体制

## ➤ 果たすべき役割

1. 被災された方や地域の困りごと（ニーズ）を受け止める相談所
2. 被災された方や地域を応援したいボランティアの案内所
3. 被災された方や地域の思いとボランティアのチカラをつなぐコーディネート役

## 本部・地域調査

### 1 受付



### 2 オリエンテーション



### 3 マッチング



### 4 資機材・車輛



### 5 活動報告



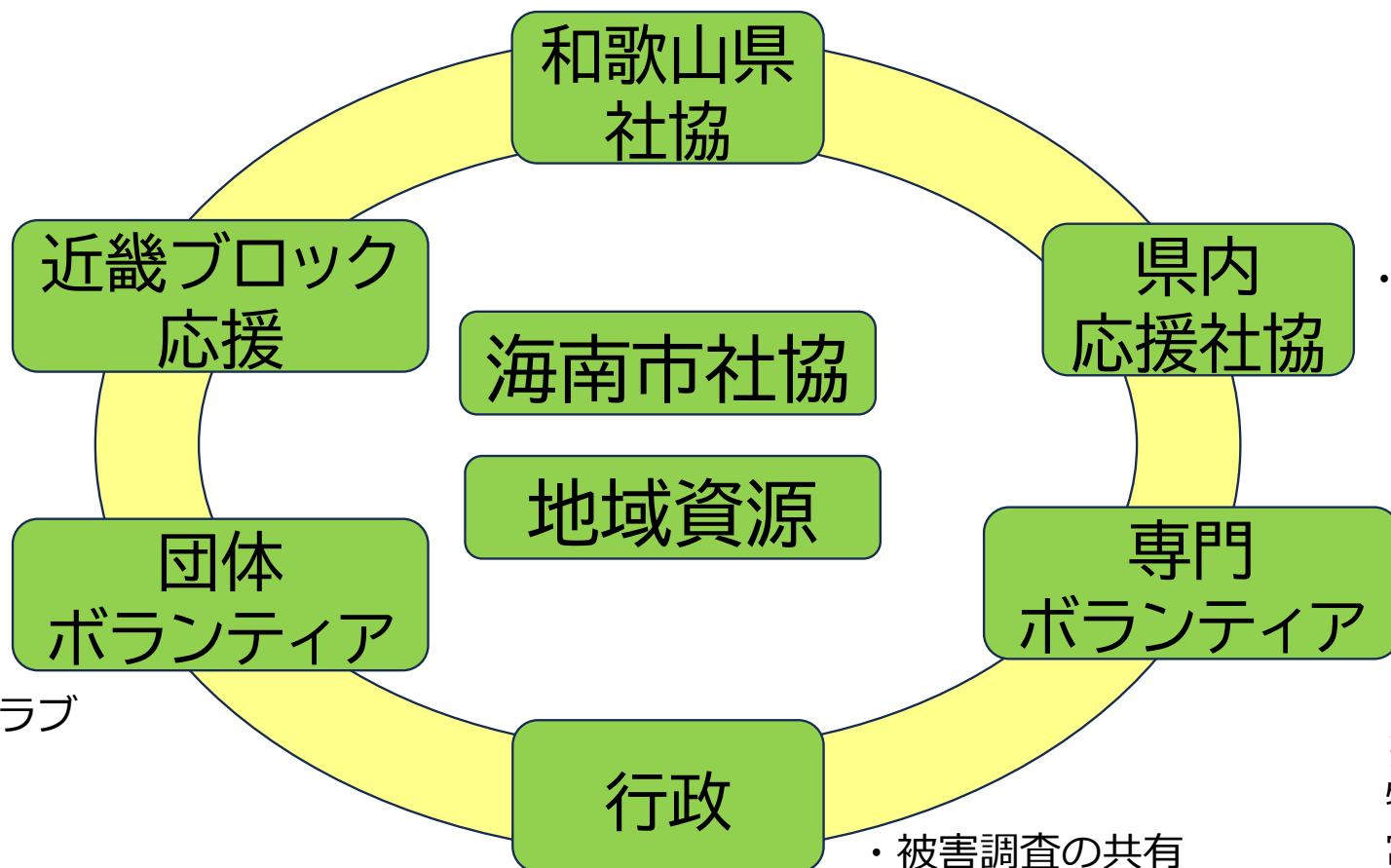


# 被災者支援のための 多機関との連携

- ・ 県内応援社協派遣取りまとめ
- ・ 専門ボランティアとの連携
- ・ 運営支援

- ・ 運営支援
- ・ 通常業務への切り替え支援
- ※ 阪南市社協
- ※ 泉佐野市社協

- ・ JC
- ・ ライオンズクラブ
- ・ ひのきしん隊



- ・ 各セクション支援

- ・ 災害NGO結 他
- ・ 技術案件の対応

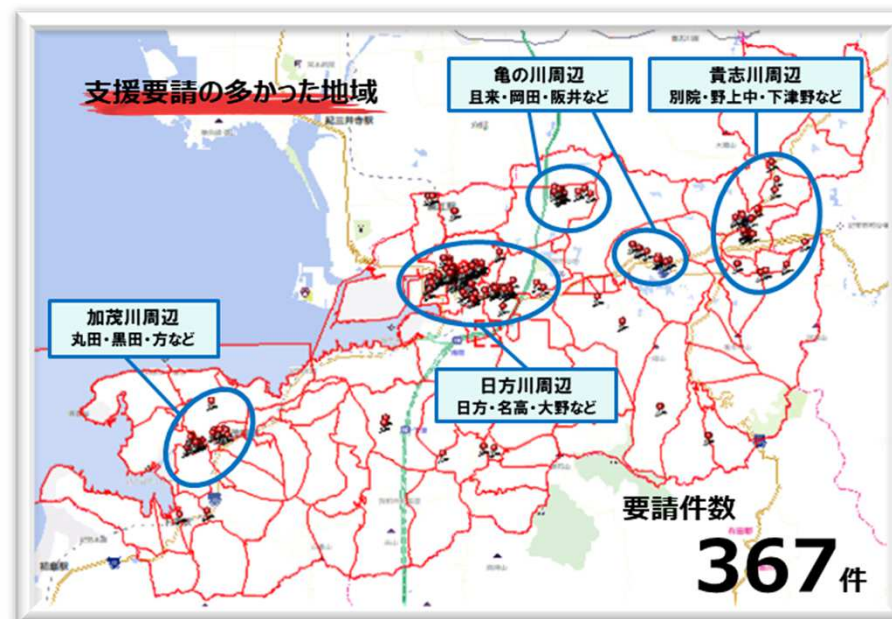
- ・ 被害調査の共有
- ・ ニーズ協議

※災害Vセンと同じ建物に拠点を置いたので、常に連携を図ることができた。

# 災害ボランティア活動状況

- 活動期間：6月4日(日)～7月31日(月)
- 要請数：367件
- 支援数：601件 (延べ)
- ボランティア活動人数：1,870人 (延べ)  
(内訳) 一般ボランティア：1,641人 (延べ)  
      専門ボランティア：229人 (延べ)

※床上浸水457軒のうち約 **6** 割が高齢者世帯



■ 一般ボランティア都道府県別参加人数 (のべ人数)

No.	都道府県	参加者数	No.	都道府県	参加者数	No.	都道府県	参加者数	No.	都道府県	参加者数
1	北海道	0	14	神奈川県	9	27	大阪府	383	39	高知県	0
2	青森県	0	15	新潟県	0	28	兵庫県	64	40	福岡県	11
3	岩手県	0	16	富山県	3	29	奈良県	31	41	佐賀県	0
4	宮城県	0	17	石川県	0	30	和歌山県	972	42	長崎県	2
5	秋田県	0	18	福井県	0		うち 海南市	347	43	熊本県	2
6	山形県	0	19	山梨県	2	31	鳥取県	0	44	大分県	0
7	福島県	0	20	長野県	2	32	島根県	0	45	宮崎県	0
8	茨城県	0	21	岐阜県	5	33	岡山県	6	46	鹿児島県	5
9	栃木県	0	22	静岡県	0	34	広島県	8	47	沖縄県	0
10	群馬県	0	23	愛知県	37	35	山口県	0	48	不明	16
11	埼玉県	1	24	三重県	15	36	徳島県	0			
12	千葉県	0	25	滋賀県	8	37	香川県	4			
13	東京都	17	26	京都府	37	38	愛媛県	1	合計		1,641

# 市民の声（困りごと）

常に市民のニーズを起点に**コミュニケーション**を大切にしながら活動を進めました。

## 市民の声

水が腰くらいの高さまで来て、家具など全て濡れてしまった。どうしたらいいかわからない…

86歳一人暮らしで自分ひとりで片付けることができないんです。

自分たちでやりますから(遠慮の声)

隣の家にはボランティアが入っているのに、どうして家にはこないの。

床下浸水してしまって床下が気になって。床下みてもらいたいんですが…

一人で畳上げや家具の搬出をしているが、しんどくて…ボランティアの方に来てもらえないのかな。

また水害が起きたら…と思うと眠れない。

庭周りにたくさん流木が流れてきているんですが。

## 対応

災害ゴミの搬出

家周りの泥出し

話し相手

畳上げ

床下の確認

床上泥出し

床下泥出し

片付け・清掃

傾聴

家財道具の搬出

床板はがし

## 被災者の気持ち・感謝の声



ボランティアの方が来てくれて、泥だらけの部屋をきれいにしていただきました。足が痛くてなかなか動けない私に「お母さんが無事で何より。ここは僕たちに任せてゆっくり座って」と優しく言ってくださり、本当に涙が止まりませんでした。両手を合わせてお礼を言わせてもらいました。一人では何もできなかったので、ボランティアの方々に助けてもらえて嬉しかったです。

優しい声かけもして下さって、ありがたいばかりで涙が出てきてしまっ  
て・・・  
そうすると「お母さんは笑顔が一番すてきやから泣かないで下さい」と  
言ってくれてさらに涙が出てきて・・・  
よりそいパックも中学生のメッセージが入っていてうれしかった  
今回大きな災害でしたけど、こうやって力を頂いて、明日から元気で  
がんばれそうです！



## 海南市災害ボランティアセンターの動向

### 6月3日（土）

- ・海南市災害ボランティアセンターを開設し、現地調査を開始。
- ・県内に限定して災害ボランティア募集を開始

### 6月4日（日）

- ・災害ボランティアによる支援活動を開始。

### 6月6日（火）

- ・災害ボランティア募集範囲を県外に拡大。

### 6月15日(木)、16日(金)、21日(水)

- ・ゼンリン住宅地図システム導入後、応援社協（神戸市社協・泉佐野市社協）さんの力を借りて、手つかずの地域のニーズ調査を実施。

### 7月3日（月）～

- ・災害ボランティアの活動日を金曜日、土曜日に限定して行う。

### 7月22日（土）

- ・災害ボランティアの募集を終了する。活動終了後、ボランティア・応援社協に向けて感謝の集いを実施する。

### 7月31日（月）

- ・災害ボランティアセンターを閉所する。

### 8月1日（火）～

- ・社会福祉協議会で引き続き対応する。